

今後も

えんど久子前市議ら日本共産党

障がい者のみなさんと共に



仁比そうへい参議院議員らと共に
2018. 2. 26. 福岡市 JR九州本社前

条例作りに一緒に努力

えんど久子前市議は、市議1期目に街中のバリアフリートイレなどを紹介するバリアフリーマップを作らせる、共に生きる条例を実効性のあるものと繰り返し質問するなど、別府市議として4期16年間で、一貫して障がい者や関係者のみなさんの声を届けてきました。

医療費助成の改善を

その後の議員でない期間も、大分県や厚労省に重度障害者医療費助成制度の現物給付を求める、障がい者団体のみなさんと一緒に雇用水増し問題などについて大分県に要望するなど、取り組んできました。重度障害者医療費助成制度は、手続きの必要がないように、2019年度中に改善されます。今後ともみなさんと一緒に現物給付を求めてがんばります。



雇用水増し問題で障がい者団体のみなさんが抗議文を提出。堤栄三県議と共にえんど久子も同席しました。

2018. 11. 6. 大分県庁にて

災害時の対応などを要望

2016年の地震の後、障がい者のみなさんと一緒に災害時の対応について別府市と話し合いの場を持ちました。生の声で訴え、その後取り組みがされています。

駅無人化問題などについて、18年2月福岡市のJR本社へ堤栄三県議らと共に要請。えんど久子は、「ソニックスなど、車椅子ではデッキ過ぎさなければならず早急な改善を」などと求めました。大分県に障がい者のみなさんの声を届けるためにも、えんど久子を県政で働かせてください。

日本共産党県政ニュース

別府市石垣西8-2-31
日本共産党北部地区委員会
発行責任者 えんど久子
Tel.0977-22-6576

No.29
2019.3.6